

伝統工芸品と知的財産権の融合化支援

辰野アドバイザーによる支援

知財取得を目指して(独)工業所有権情報・研修館高松閲覧室に相談に来られたことをきっかけに支援を開始

産業財産権取得に向けたサポート

- 産業財産権制度の概要説明
- 特許電子図書館(IPDL)を活用した先行技術調査および先願意匠、先願登録商標検索方法等の指導
- 実用新案、意匠、商標の出願書類作成等の指導

知財戦略構築に向けたサポート

- 産業財産権を効率的に活用するための戦略構築支援
- 権利侵害に対する対応方法等説明

讃岐かがり手まり保存会

次世代に生き残るために伝統技術や技法を活用した新商品「にほひてまり」を開発

伝統と知財の融合により、新しい伝統工芸品を保護したい！

- 伝統技法、品質の確保を図り、未来へ伝承していきたい
- 代々受け継がれてきた伝統工芸品の普通名称化を防ぎたい
- 模倣品、粗悪品を排除したい
- 知的財産権制度を正しく理解し、活用したい

特許情報活用による成果

すべて自社による出願

- ◆ 実用新案登録出願 2件
実用新案登録第3153133号 他
- ◆ 意匠登録出願 3件
意願2009-29337 他
- ◆ 商標登録出願 2件
商標登録第5221382号 他

- 知財のノウハウを蓄積
- 地域の伝統工芸品から全国の伝統工芸品へ
- 未熟な商品を選別する力を獲得
- 自信を持って模倣品に対処

この支援によって開発・販売された商品

商品名「にほひてまり」(商標登録第5180608号)

従来の手まり芯の初殻の中に、古くから芳香、防虫等に効用があるとされてきた香木を入れて、草木染めの木綿をまいた実用的な手まりです。

装飾品としてはもちろんのこと、箆笥やクローゼットに使えば衣類への移り香も楽しめ、防虫剤の機能も発揮するだけでなく、携帯用にも使用できます。

支援先企業の概要

団体名 讃岐かがり手まり保存会
住所 香川県高松市塩屋町
ホームページ <http://www.sanuki-araki.jp/hozonkai/>

窓口 荒木 永子
設立 1983年

辰野 勇(香川県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

かねてより、地域力を生かすためには伝統工芸品の見直しは重要と考えていました。そんな折に、(独)工業所有権情報・研修館高松閲覧室からの紹介で、相談を受けたことから支援が始まりました。伝統工芸品と知財との融合といった新しい試みであったことから楽しく支援させていただきました。

知的財産についてはまったくのゼロからのスタートであったにもかかわらず、大変熱心に勉強された結果、ご自身で出願から拒絶理由通知対応までされて、見実用新案・意匠・商標の権利化を実現されたことには、本当に頭が下がる思いです。今後は権利化した知的財産権の有効活用を重視した支援をさせていただきたいと考えています。



平成22年1月現在

